

令和4年6月20日
四国電力株式会社
四電ビジネス株式会社
三菱自動車工業株式会社

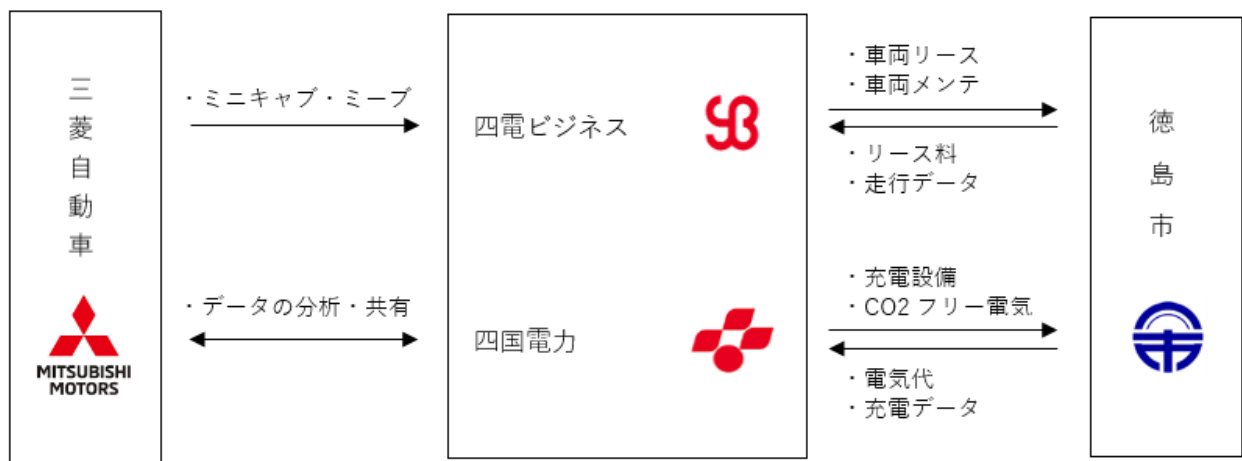
徳島市役所へのEV導入と実証実験に係る連携協定の締結について

四国電力株式会社（本社：香川県高松市、取締役社長 社長執行役員：長井 啓介）、四電ビジネス株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役社長：谷澤 祐一）および三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄）は、徳島市（本庁：徳島県徳島市、市長：内藤 佐和子）と同市公用車へのEV活用と充電設備の効率的な運用を目的とした実証実験を共同で行うことについて、連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本実証の内容と各者の役割は以下のとおりです。

- ・三菱自動車は、同社の軽商用EV「ミニキャブ・ミーブ」2台を四電ビジネスに提供し、徳島市から得る走行距離や走行時間、電費（消費電力量）などのデータを分析することで、公用車市場を視野に入れた今後のEV開発に役立てていきます。
- ・四電ビジネスは、三菱自動車から提供を受けた2台のEVを、メンテナンスサービスを付加して、徳島市にリース提供します。
- ・四国電力は、普通充電器2台を徳島市に提供し、詳細な充電データを取得・分析することで、現在商用化を検討しているEV充電サービスの展開に活用します。また、充電器で使う電気は、CO₂フリー電気を供給します。
- ・徳島市は、平時は2台のEVを公用車として活用し、CO₂排出量の削減効果や充電設備などの使い勝手などを検証しつつ、将来の導入拡大に向けた検討を進めてまいります。また、非常時（停電時）には、避難所等での電源として活用します。

【実証スキーム】



四国電力、四電ビジネスおよび三菱自動車は、徳島市とともに今回の取り組みを機に相互協力して、EVを活用した環境に優しく、災害に強い持続的なまちづくりを推進し、カーボンニュートラル社会の実現とSDGs達成に向けた取り組みを更に強化してまいります。

以上